

テーマ スチール素材とアルミ素材を併用した新型フロントサッシの開発

## 千葉県中小企業団体青年中央会 団体会員構成員企業

### 株式会社カネシヨー

本会では、「中小企業新事業活動促進法」に基づく中小企業者の「経営革新」への挑戦、取り組みを支援しています。

このコーナーでは、本会の会員組合の中から、自社の創意と熱意が認められた「経営革新計画」の策定にチャレンジし、千葉県知事から承認された企業事例をご紹介します。

#### 経営革新計画とは？

「経営革新計画」とは、「中小企業新事業活動促進法」に基づき、中小企業者が作成する、新商品の開発や新たなサービス展開などの取り組みと具体的な数値目標を含んだ3年から5年の「ビジネスプラン」のことです。この計画を千葉県に申請して承認を受けると、政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例、特許関係料金減免等の他、ちば中小企業元気づくり助成事業（市場開拓助成／新商品・新技術・特産品等開発助成）の対象となります。

#### 申請のくややくやっ。

当社は、昭和63年に建築用金属製品製造業

として創業しました。カーテンウォール（柱と梁により建物の荷重を支える壁）を設置する際に使用するバックマリオン（ガラス窓間を仕切る建枠材）やファスナー（鉄骨本体に外装材等を取り付ける金属部品）など鋼製建築資材の製造を中心に事業を展開しています。

「より良い製品をより早くお客様の身になつて」をモットーに、新技術の開発と技の研磨を追求することで、大手サッシメーカー等の信頼を獲得し事業の拡大を図ってきました。

しかし、景気低迷の長期化や、円高の進行などを背景に主要な取引先が海外生産を加速させたことで需要が減少。大手メーカーの経営統合などによって低価格要請も高まり、収益性が低下するなどの厳しい状況が続いていました。

そうしたなか、当社では、需要が拡大する店舗等のエントランスやショーウィンドウなどに使用されるフロントサッシ（窓枠）の製品特性に着目し、既存製品の問題点を解消する独自製



△フロントサッシを使用した店舗

品の開発に着手しました。今回の計画はスチール素材とアルミ素材を併用した「新型フロントサッシ」の製造、販売を開始し新たな収益源を獲得することで経営基盤を強化するものです。

#### テーマ及び内容は？

1. テーマ  
『スチール素材とアルミ素材を併用した新型フロントサッシの開発』
2. 計画期間  
▽平成25年3月～平成29年1月（4年計画）
3. 内容  
アルミとスチールの利点を活かした新型フロントサッシの開発及び事業化。

#### 新たな取り組みの特徴は？

路面店舗（自動車ディーラーや携帯電話ショップ）等で現状使用されているフロントサッシは、アルミ又はスチール素材を使用した製品が主流ですが（両素材の同時利用は現状なし）、既存製品は次のような問題点を有し

ています。

### ●アルミ製フロントサッシの問題点

▼スチール製と比べて耐荷重性、耐風圧性が不足するため、使用できるガラスの大きさ（重量）も小さくなる。

▼熱伝導率が高いため、外気温が室内に伝わりやすく店舗の空調効率が低下するとともに、結露が発生するケースも少なくない。

### ●スチール製フロントサッシの問題点

▼ガラスとフロントサッシを接着するシーリング材が劣化すると、フロントサッシに排水経路がないため雨水が室内に入り込む可能性が高まる。

▼経年劣化によりガラスとフロントサッシを接合する金属部品が錆びると接合箇所が緩みガラス壁が落下する危険性が高まる。

### ○新型フロントサッシの開発

当社の形鋼加工技術や製造ノウハウを活用しアルミとスチールの利点を生かした「新型フロントサッシ」を開発しました。特長としては、

▽スチール素材（室内側部分）を中心とした構造であるため、スチール製フロントサッシと同程度の強度（ガラスを支持する力）を維持できるうえ、熱伝導率が低いため店舗の空調効率の向上や結露発生抑制が可能となる。

▽ガラスとサッシの接合部分（シーリング材）が劣化しても排水経路（アルミ素材で製作）を設けているため雨水が室内に入り込むことがない。

▽アルミ材同士の嵌合によって、ガラスとフロントサッシを接合するため、接合部分が

緩みガラスが外れ落ちる可能性を低減することが可能。



### 今後の事業展開は？

生産については、アルミダイスやプレス金型（穴抜き及び部分切断用）を製作するとともに、アルミ用切断機を導入して本格的な生産を開始していきたい考えです。また、材料や商品在庫用倉庫としてシートハウスを設置するほか、建築現場での製品取り付け用溶接機の導入についても検討していきます。

販売については、製品カタログを製作し、販売代理店（不動産販売業、工務店等）の開拓を行うほか、自社HPのリニューアルや展示会への出展を行うことで新製品の認知度を向上させ販売の拡大に繋げていきます。

### 社長さんの一言

大手メーカーの下請けとして26年。品質向上、コスト削減に務めてまいりましたが、なんとか元請けとして製品を納めたいと思います。オリジナル商品を開発しました。

自分達の造った製品を直接お客様にお届けしたくて、そして、お客様の喜ぶ顔を直接見たくて、こだわりのある製品を造ってまいります。

### 中央会から

千葉県中央会では、助成金や低利融資などの公的支援策を有効活用して、ビジネスを優位に進めたい組合員のための経営革新計画の申請をサポートしております。

◎経営革新に係るご相談は本会経営支援部までお願い致します。

☎04333063282



### 企業プロフィール

団体名：千葉県中小企業団体青年中央会  
企業名：株式会社カネショ  
代表者：金井 正治  
所在地：白井市内名324-13  
（製造・営業・設計部門）  
電話番号：047-491-8511  
資本金：18,000千円  
従業員数：16名  
業種：建築用金属製品製造業  
E-mail：kanai@k-kanesho.co.jp  
URL：http://www.k-kanesho.co.jp/  
承認年月日：平成25年2月25日  
支援機関：千葉県中小企業団体中央会